

性能評価事前研修会が開催された

令和8年度前期の鉄骨製作工場性能評価に申請予定の8社に対する事前研修会が組合事務所で、3月16日(月)午後、2回に分けて開催された。例年前期の研修会は6月に開催されていたが、今年度は全国的に更新対象工場が非常に多くなる見込みで、全鉄評が審査員の日程調整に時間を要するため、全体的にスケジュールが前倒しとなったとのこと。講師は小原教育・性能評価グループリーダー、令和7年度後期に受審したばかりの青柳教育・性能評価委員、目黒事務局長。

研修会では、事務局長があらためて申請書の記入要領の説明をするとともに、①コロナ禍において、審査時間短縮のため、審査員に事前に目を通していただけるよう、審査資料を審査日の2週間前までに組合を通じて審査員に事前提出することは、今後も継続する、②管理技術者等の変更届が提出されていない(更新)申請書は、原則として全鉄評は受け付けられないので、変更があった場合は速やかに組合へ提出すること、③経営理念、工場配置図、グレード取得歴などが掲載された会社案内などの用意があると審査員に喜ばれる、④工場審査の延期(前期は10月実施)は品質管理責任者や管理技術者の体調不良の場合に限定し、審査していただく鉄骨がなければモック・アップを検討してほしいとの説明があった。

小原リーダーからは、全構協のHPからダウンロードした「鉄骨製作工場の基準マニュアル集(2025年2月改訂)」を液晶画面に映しながら、工作基準や検査基準などについて、変更部分を中心に説明があった。

各社の前回の受審時の苦労話や質疑応答、また事務局長の随行時や青柳委員の受審時のプチ情報などが披露され、多くの情報や知見を共有できた有意義な研修会であった。



役員会だより(3月26日、ハイブリッド形式により開催)

次期役員体制を中心に議論した。組合員数の減少に伴い理事の定数を、定款で定められた現行の「12人以上18人以内」を「8人以上18人以内」に変更することとし、総会時に定款変更を諮ることが承認された。これに伴い、各支部からの推薦人数を見直し、推薦していただいた結果に基づき、総会時に役員改選を諮ることが承認された。また、賛助会入会を希望する1社の入会が承認された。

【株式会社トクシンテクノ】代表取締役：小林有二
 香川県仲多度郡多度津町西港町29-4 (〒764-0017)
 TEL:0877-85-5111 FAX:0877-85-5185

業務内容：本体鉄骨に付随するスチール製品の製造、人材紹介

関東支部共済推進会議開催の報告

2月26日(木)午後、鉄鋼会館(中央区日本橋)において、標記会議が3年ぶりに開催された。

会議は2部制で行われ、第1部は各都道府県組合と全構協関係者が出席。当組合からは石井理事長、辻副理事長兼総務委員長及び目黒事務局長が出席した。最初に、松田支部運営委員会副委員長が当該共済制度の生命共済と損害保険の特徴や優位性を説明。その後、滝本全構協担当部長が各共済事業商品の近年の還付実績や事業の諸課題に対する全構協の取り組みを報告した。

第2部は、共済対象商品を扱う協力事業者7社を交えた合同会議とし、事業者側が各商品の特徴や販売状況などを説明するとともに、参加者全員で共済活動の中での課題を共有した。

その後、懇親会が催され、他組合や共済事業者と自由に情報交換をし、親睦を深めた。

【予告】JSA0マイページについて

全鉄評では、大臣認定工場が全鉄評の約款に定める各種手続きをWEBで行えるようにするため、JSA0マイページを開設します。運用開始は、2026年7月とし、下記の機能を予定しています。

- ・工場情報や管理技術者等の変更届出機能
- ・定期報告実施機能(年1回、性能評価申請中の工場を除く、全大臣認定工場が対象)
- ・大臣認定申請に関する代行手続き
- ・資格有効期限のお知らせ(アラート)

【スケジュール(予定)】

- 5月上旬 工場宛てにマイページに関する案内送付
- 5~6月 **初回登録実施(担当者及びメルアド登録)**
- 7月中旬 マイページ運用開始
- 2026年度定期報告開始案内メール送信
- 7月中旬~8月中旬 **定期報告及び資格証、雇用保険、登記簿等の登録を実施**

※**太字**は認定工場が実施